

1. 園の教育目標

「一人ひとりが主役」子どもたちの居場所は、幼稚園である。一人ひとりが成長しようとする心のサポートを何より大切にしていけることを願って保育に取り組む。本園では、教育目標を次のように掲げ、遊びながらいろいろなことを学べる子に育ててほしいと日々の保育を進めている。

○明るい子 笑顔で明るく挨拶のできる子

○優しい子 友だちを思いやる子

○かしこい子 自分で工夫して遊べる子 お外で元気に遊べる子

2. 具体的な目標や計画

(自己のクラス経営)

評価項目に沿って、自己点検・自己評価を実施し自己のクラス経営を見直し、新たな課題に取り組んでいく。

(教育内容改善)

教員間での話し合いを密にし、クラスの教育内容の改善に主体的に取り組んでいく。

(保育の再構成)

幼児理解に基づいて、一人ひとりの保育の再構成をする。(PDCA) (プラン、ドゥー、チェック、アクション)

3. 評価項目の取組及び達成状況

評価項目	結果 (※)	結果の理由
(1)幼稚園教育要領をふまえ、園の教育目標を目指して、保育を進めているか？	A 5 B 6 C 0	園の教育目標に沿って毎週保育の内容を話し合い保育を行っている。 一人ひとりに対して進めているこちらの期待どおりにいかないこともある 教育目標に則って保育をするよう努めている。
(2)子どもの良さを認めて、それを伸ばそうとしているか？	A 9 B 2 C 0	子どもたちの頑張りや上手なところ、できるようになったことなどを認めて褒めてあげることで自己肯定感を高められるようにしてきた。 子ども一人ひとりの個性を本人も他児も認められるよう、声掛けしている。
(3)、規則正しい生活習慣や基本的な道德心の定着に向けて具体的にこどもを指導しているか？	A 9 B 2 C 0	声掛けだけでなく絵本等教材を使い指導している。 良いこと悪いことの判断や相手の気持ちを考えたり寄り添えるような声掛けをし道德心を育むようにしている。
(4)子ども理解を深め、その子の実態に沿って、あそびを工夫したり、広げたりしているか？	A 5 B 6 C 0	子どもに応じて一人遊びが充実できるようにから友だちとの関りができるように支援してきた。子どもの好きなことや興味あることに着目して環境設定し、声掛けを工夫して遊びが展開するようにする。
(5)保護者の要望を適切に判断し対応しているか？ 苦情には、丁寧に説明をしているか？	A 4 B 7 C 0	保護者からの意見に対しては職員間で共有し園の方針などを説明し、保護者の理解を得られるようにしてきた。しかし、十分に達成されているかはわからない。 保護者とのコミュニケーションを大切にし要望・苦情に対しては丁寧に対応を心掛けた。

A:十分に達成されている B:達成されている C:取り組まれているが、成果が十分でない
D:取り組みが不十分である

4. 「2. 具体的な目標や計画の総合的な評価結果」（自己のクラス経営・教育内容改善・保育の再構成）

	評価結果	結果の理由
自己のクラス経営	A 5 B 6 C 0	一人ひとりの個性を活かし認め合いながら経営してきた。 とにかく子ども達が楽しめるようなクラスを心掛けてきた。 子どもの発達に合わせて園生活でできそうなことを心掛けた。
クラスの教育内容改善	A 4 B 6 C 1	子ども達の様子を見ながら次は、〇〇ができるようにしたいと目標を伝えて教育内容を改善した。子どもたちが考えて行動ができるように環境構成の見直ししてきた。
一人ひとりの保育の再構成や見直し	A 5 B 6 C 0	子どもの姿を記録し、一人ひとりにあった目標を設定し支援していく。子ども一人ひとりの発達に応じた支援をし、その子の興味関心に基づいた主体的な遊びを増やした。

5. 今後取り組むべき課題

課 題	具体的な取り組み方法
行事について 付け加える行事、縮小した方がいい行事はあるか？	「お楽しみ会」は、準備期間が短く保育業務負担が大きいので変更するか一部内容を見直した方がいい。 運動会の年長の種目を見直しする必要がある。（年長のための運動会のように感じる） 親子競技があると思う。（時間の関係上難しい） 現状のままで満足できているが、職員会議で話し合って決めていきたい。
保護者への対応の仕方については自分はどう対応しているか	なるべく笑顔で接し、保護者から相談したい、と思われるような保育者でありたい。 要望等については、一人の判断ではなく答えるようにしている。 保護者の性格をよくみて声掛けをしている。 全体的に公平な情報提供を徹底するようにしている。 話を受けいれ、聞き手になるよう心掛ける。言葉選びは慎重にしてありのままお話をする。
保育者として向上するにはどうすればいいか？ 研修等に積極的に参加しているか？	研修に参加し、自分の足りない部分を補う。他の先生方を見て良いところを参考にし自分を高められるよう心掛けている。 保育の研修に参加し、知識を深めるとともにそれをもとに日々園での保育に実践している。 研修会は、改めて自分の保育を見直すことができる良い機会なのでなるべく参加した方がよい。 保育者の資質向上のために、必要な研修には参加する方がよい。 自分の保育が正しいと捉えず、他の保育者から学んで自分を見直すことが大切である。
園の担当の仕事について十分に理解し役割を担っているか？	担当の仕事をよりよく理解するためにマニュアル化すること。 自分のやるべきことはきちんとやるように努力する。 自分の考えだけでなく、他の意見、考えを受け入れながら進める。 行事や係など役割を分担しスムーズに行えるようにみなで協力し合っている。
気になる子への支援について対策を講じて相談をしているか？	職員間で情報の共有化を図り、必要に応じで市の相談機関等を提案する。 自分でも専門書等を読んだり、研修に参加したりして学んでいく。 園での様子を細かく伝えるようにしている。おうちでの様子もよく聞く。 園全体でみることにより、その子にとってよりよい保育となるよう努力する。

令和7年度 学校評価シート（学校関係者評価）まとめ

1 自己評価で設定した教育目標、具体的な目標や計画の設定は適切でしたか。

はい（6人）

○先生方が一丸となって子ども一人ひとりのサポートをしてくれたので安心して登園できている。

○しっかりと挨拶できている子が多く明るくすごしている姿が印象的だった。

2 評価項目の取組及び達成状況の5項目の結果については適切でしたか。

はい（6人）

○（2）担任だけでなく他学年、他クラスの先生から子どもたちのがんばりを認めてもらえること
子どもの肯定感が高まっていると思う。

○（5）全保護者の話に寄り添うのは難しいが職員間で共有したり説明をしてくれているので
ありがたい。

3 具体的な目標や計画の総合的な評価結果については適切でしたか。

○子どもたちが「できるようになったこと」等様子を丁寧に伝えてくれるので家でもコミュニケーションが取れてありがたい。

○子どもたちが楽しめる、喜ぶ活動を常に考えて保育し暮らしていてありがたいと感じる。

○子ども一人ひとりの個性をよく理解して、個々にあった目標設定をしてくれているため

○先生方は、現状に満足せず向上心を持った上で自己評価をしているように感じられ、よりよい保育をめざしている努力を感じる。

4 今後取り組むべき課題は適切だと思いますか。

○行事に関しては、「お楽しみ会」は、先生方の負担が大きいことなのですが子どもたちの楽しそうな姿に、続けていただければと思う。

○運動会も年長組のウェイトが大きいと思う。他のプログラムを考えて年長組の競技を減らしてもいいと思う。

○支援を要する子は、安心で居場所を設けることで無理させることなく集団に移行できるよう配慮していると感じる。

5 その他何でも気づいたことや感想、ご意見等ありましたらお願いいたします。

○欠席時、けが等の連絡は、先生によって頻度が異なるのでなるべく先生方で共通させて方がいいと思う。（保護者内で比較されてしまう）

○日々子どもたちのためにいろいろ配慮してくださる先生方に感謝の気持ちでいっぱいです。

○本部での活動に参加させていただいたおかげで幼稚園の様々な面を知ることができました。

これほど多くの先生方と直接コミュニケーションできて大変うれしかったっです。

とても楽しい時間を過ごすことができました。